

# MLA48

NEWS  
LETTER

2021年11月14日  
No. 213

## MLA48 プロジェクト

136 Members  
111(JA), 25(DX)



### 🔊 11月度ミーティング(MLA48 通算第170回)

11月14日(日), [MLA48プロジェクト](#)のオンラインミーティングを開催。お知らせは, MLA48 [WebSDR](#)局開設と, [PT2ZDX Martinさん](#)の週刊レポート(MLA48 MLで11/3にスタート. 南米情報が満載です).

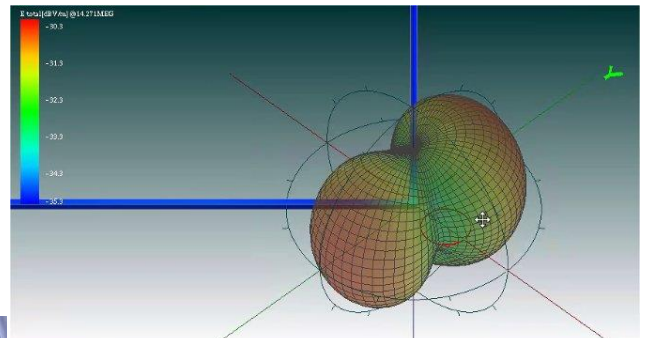


**キホン編(Basic Session)**は, [JA9BSL 野村さん](#)の「自作固定コンデンサのテフロン耐圧」を私([JG1UNE](#))が代読しました。電極間隔2mmの動作が不安定になり, 2.5mmで新規製作。分解したらナント蜘蛛が黒こげ(左の写真), hi. これが原因だったのか! (資料とスパークの動画はMLA48 Drive)

**フシギ編(Wonder Session)**は, [J11CAX 澤田さん](#)から「["WLOOP-MLA"](#)のシミュレーション続編」で, ループ面に垂直方向へ強い放射がある原因もさることながら, 新たなフシギが発覚! 2ndループが半波長のときに, 帯域幅が他の1/5以下と極端に狭く

なり, 放射パターンは全方向に近くなります。

**フリー編**は[JA1QC 山本さん](#)から, MLA+3W QRP運用について5000局を突破。垂直設置を試された結果は思わしくないとのこと。 [JA5KVK/1 小川さん](#)の即興シミュレーションから, 水平設置では長い手すりの角に置いたMLAが, 左右に伸びる長い手すりを反射器にして動作しているのでは? というVY FBな結果です。



続いて[JA9BQE 橋場さん](#)から, 「["BQE Loop"の新チューニング方式](#)」の実験結果で, 室内からQRV。発見された原理の正式な命名は, 相互誘導型周波数可変アンテナ (Mutual Induction Frequency Tunable Antenna)。新発見の仕組みが伝わる命名です。小川さんはシミュレーション結果を解説。橋場さんの1m角 MLA 7MHzでPATを使ったデモは完璧でした。呑み会モードに移って[JA3UOQ/1 原田さん](#)が, [JR1OAO 中島さん](#)製作の「1m角 Desktop

MLA」の使用感を報告されました。

海外からの参加も含め, 総勢22名で, 懇親会(オンライン呑み会)も, MLA48 [WebSDR](#)を早速実験して, 大いに盛りあげました。

DE JG1UNE

